

平成16年5月13日
東京電力株式会社
柏崎刈羽原子力発電所

5月定例会見における武黒所長挨拶内容

- 1, 3, 5号機の状況と2号機の格納容器漏えい率検査について

1, 3, 5号機については現在、定検停止後の調整運転を行っています。各号機とも今回の定期検査の中で、設備の定例的な取替え工事のほかに、シュラウドや再循環系配管の修理を行っています。このような修理工事を行ったものに対し、電気事業法では使用前検査というものがあり、これには工事の段階で行っている検査もあれば、最終的な運転状態で性能・機能を確認する検査もあります。こうした最終の使用前検査、あるいはプラント全体として今後安定して運転継続できるかどうかを確認する総合負荷性能検査が残されているので、1, 3, 5号機の順でこれらを順次受検していきます。その上で、本格的な営業運転に入るということになります。

1号機は明日(14日)総合負荷性能検査を予定しています。

2号機は、これまで1, 3, 5号機の起動というプロセスの一連の作業を進めてきたことから、格納容器漏えい率検査の最終的準備は連休明けから始めています。従って、国の立会い検査は5月19日に実施予定となっています。

2号機においても、従来どおり作業は慎重かつ着実に進めていきますが、2号機の停止期間は、当所で最も長期に停止していた3号機に匹敵するものです。長期に停止しているプラントである1, 3, 5号機で得た経験を、残る計画に生かして作業を実施するよう努めているところです。

なお、格納容器漏えい率検査後、起動前に必要な国の検査を順次実施していきますが、全て終了するのは、順調にいけば10日間程度となる見込みです。進捗状況を踏まえながらコントロールしていきたいと考えています。

- 原子力エネルギー安全月間について

これは、昭和62年以降、毎年5月に官民一体となって原子力発電の安全意識の高揚に取り組んできているもので、今年の発電所のテーマは「STAR」です。発電所内での「STAR活動」の一層の定着と同時に、所員はもちろん協力企業の方々一人ひとりが主役であるとの思いを込めています。月間中は、安全性向上、安全意識向上に貢献のあった個人、団体への感謝状の授与、特別講演会、事例検討会などを開催し、さらにSTAR活動の事例を募集し、良好な事例に対しては経験共有という意味で紹介、表彰を行うこととしています。

- 搬出物品の取扱いに関して

現在、マニュアルの改定作業を急いでいるところで、今月下旬までに終了し、6月1日から実際の運用を開始したいと思っています。運用にあたっては、協力企業の方々の理解と協力が不可欠であることから、わかりやすい説明に努めていきたいと思っています。またいろいろな方法を駆使して、現場の作業に支障のないように取り組んでいきたいと考えています。

また、作業管理改善に関しては、3月末で第一期の合同推進チームの役割を終了しましたが、4月に入って、第2期の合同推進チーム、当社4名、協力企業9名、計13名が活動を開始しました。第1期の活動で得られた改善提案をフォローするとともに、アンケートなどでいただいた具体的なご提案を踏まえ、発電所のルールの見直しや教育、作業者の意識向上に関わる活動を、東京電力と協力企業一体となって進めていきたいと思っています。

以上

添付) 柏崎刈羽原子力発電所DATA・BOX

柏崎刈羽原子力発電所DATA・BOX (H16年5月)

平成16年5月13日

発電所運転状況

プラント名	現在の運転状況	前回定期検査	過去1年間の運転状況												補足説明
			6	7	8	9	10	11	12	H16 1	2	3	4	5	
1号機 1,100MWe (S60.9.18運開)	第13回定期検査中 H14.9/3～4/8(584日)停止 現在調整運転中	第12回 H13.5.7～H13.8.24 停止期間5/7～7/29(84日) 営業運転再開H13.8.24	第13回定期検査による停止												[1号機] 調整運転中。 5月14日に、総合負荷性能検査受検予定。
2号機 1,100MWe (H2.9.28運開)	第10回定期検査中 H15.3/10～ (点検停止H14.9/20～3/9)	第9回 H14.3.29～H14.5.24 停止期間3/29～4/29(32日) 営業運転再開H14.5.24	第10回定期検査による停止												[2号機] 原子炉格納容器復旧作業及び原子炉格納容器漏えい率検査準備作業中。 5月19日に、原子炉格納容器漏えい率検査実施予定。
3号機 1,100MWe (H5.8.11運開)	第7回定期検査中 H14.8/10～4/17(618日)停止 現在調整運転中	第6回 H13.4.17～H13.8.8 停止期間4/17～7/13(88日) 営業運転再開H13.8.8	第7回定期検査による停止												[3号機] 調整運転中。 4月27日から定格熱出力一定運転に移行。 5月25日に、総合負荷性能検査受検予定。
4号機 1,100MWe (H6.8.11運開)	運転中 (定格熱出力運転)	第7回 H15.1.7～H15.8.20 停止期間1/7～7/25(200日) 営業運転再開H15.8.20	第7回定期検査による停止												
5号機 1,100MWe (H2.4.10運開)	第10回定期検査中 H15.3/1～4/30(427日)停止 現在調整運転中	第9回 H14.1.14～H14.3.26 停止期間1/14～2/24(42日) 営業運転再開H14.3.26	第10回定期検査による停止												[5号機] 平成15年3月1日以来、第10回定期検査を実施してきたが、4月30日に発電を開始し、 現在調整運転中。 今後、総合負荷性能検査を受け、定期検査を終了する予定。
6号機 1,356MWe (H8.11.7運開)	運転中 (定格熱出力運転)	第5回 H15.1.27～H15.6.10 停止期間1/27～5/9(103日) 営業運転再開H15.6.10	第5回定期検査による停止												
7号機 1,356MWe (H9.7.2運開)	運転中 (定格熱出力運転)	第5回 H15.9.23～H16.2.18 停止期間9/23～1/19(119日) 営業運転再開H16.2.18	点検停止 5/29～6/20												

プラント名欄に記載してある出力は「定格電気出力」。

発電所設備利用率 (%) (4月末現在)

4月	62.3
16年度累計	62.3
運転開始後累計	77.8

発電所発電電力量 (MWh) (4月末現在)

4月	3,681,132
16年度累計	3,681,132
運転開始後累計	632,654,242

ドラム缶発生量 (本) (H15年度第4四半期)

当期発生本数	327
貯蔵庫累積貯蔵本数	12,030
貯蔵庫保管容量	30,000

使用済燃料貯蔵体数 (体) (H15年度第4四半期)

使用済燃料貯蔵プール貯蔵体数	10,628
使用済燃料貯蔵プール管理容量	15,281
使用済燃料貯蔵プール貯蔵容量	20,845

構内従業員データ (5/6現在)

従業員数 (人)	東京電力	994
	協力企業	3,030
	合計	4,024
協力企業 地域別比率	柏崎市	58%
	刈羽村	7%
	その他	20%
	県内小計	85%
	県外	15%
協力企業 社数 (社)		356

来客情報 (4月末現在)

	4月(人)	年度累計(人)
地元	1,176	1,176
県内	1,563	1,563
県外	1,219	1,219
国外	27	27
合計	3,985	3,985

今後の主なスケジュール

予定日	内容
5月16日	おもしろ実験・工作教室(サービスホール)
5月21,22日	第104回名画鑑賞会(柏崎エネルギーホール)
5月24～27日	米国のコンサルタントチームによる原子力再生に係る コーチング(当所)
5月30日	「き・な・せ」リサイクルイベント(き・な・せ)
6月10日	次回定例所長会見予定

テレホンサービス 0180-99-2277
 インターネットサービスアドレス <http://www.tepco.co.jp/kk-np/>

東京電力株式会社
柏崎刈羽原子力発電所
広報部
 0257-45-3131(代)